



展示説明会

概説・衣類編 5月22日(日)

文書編 6月5日(日)

いずれも午後2時から30分程度
4月17日(日)午前9時30分より、
電話もしくは直接、電子申請にて申込、
先着20名、無料



企画展



藍

あい

染

ぞめ

会 期

令和四年四月二十九日(金・祝)

～六月二十六日(日)

◎ 祝日開館しています

※ 五月二十五日(水)から展示替

東村山でつくられた

染料と衣類



開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 月曜、火曜、5月6日(金)

東村山ふるさと歴史館

企画展

「あいぞめ 藍染」

東村山でつくられた染料と衣類」

開催概要

藍染というと、伝統工芸品を思い浮かべる人も多いと思いますが、合成染料が普及する以前の私たちの暮らしでは、日常に使うさまざまな物が藍系統の色に染められていました。

いまでは、東村山で藍染の原料である藍を栽培し染料として出荷したり、藍染が行なわれていたことを知る人は少なくなりましたが、藍を染める職人である「紺屋」を屋号とする家もあったのです。

本展では、東村山でつくられていた染料としての藍と、藍で染められた衣類について、文書史料や当館所蔵資料からさぐり、紹介します。

表面：右上から左へ、印半纏
「東村山村警防団」、「藍絞女
物浴衣」、「紺緋子ども用単衣」、
「紺緋女物上着」

上：藍染の端切等（すべて
東村山ふるさと歴史館所蔵）

来館のご案内



紺蚊緋（かがすり）
女物 上着ともんぺ



紺刺子（さしこ）
防空頭巾（ずさん）



裱（かみしも）

藍染の糸や布で
つくられた衣類
を展示します。

交通 西武新宿線 / 国分寺線
「東村山駅」西口下車徒歩8分
もしくは西口からグリーンバス諏訪町循環
「ふるさと歴史館」下車

住所 東京都東村山市諏訪町 1-6-3
電話 042-396-3800

東村山ふるさと歴史館